

親が詐欺にあうのは、
子どもを守りたいから。
では、親を詐欺から守るために
子どもはどうする？

あなたの
相続金が
狙われている！

振り込め詐欺の
県内被害総額は
8 億円超！
(H29 年 1~12 月)

あなたは
親と密に連絡を
取ってますか？

自分の親は
大丈夫と言
えますか？

2018 年

1/26 fri

18:00~20:30

入場無料

地域円卓会議 in 静岡

テーマ

「オレオレ詐欺被害を防ぐ新しい方法づくり」

毎日のようにメディアに登場する振り込め詐欺の被害。なぜ被害は増え続け、だまされた被害者とその家族はその後どうしているのでしょうか…？

「こんなに報道されてるのになぜひっかかるの？」「だまされる人に問題があるのでは」と思った人こそ要注意。被害者のほとんどが「自分は大丈夫」と思っていたのです。犯人が仕掛ける二重三重の巧妙な罠にかかったら最後、心身ともに追い詰められ、家庭崩壊、ついには自ら命を絶つ事例さえあります。そこで、知られざる振り込め詐欺の現実と「本当の怖さ」を、多角的な視点から考察し、特に「オレ」をかたられる息子・孫世代と一緒に、解決を目指します。

日時 2018 年 1 月 26 日 (金) 18:00-20:30 (受付開始 17:30)

会場 JR 静岡駅ビル「パルシェ」7 階貸会議室 第 1 会議室

(静岡市葵区黒金町 49 TEL : 054-252-2202)

対象 どなたでも (定員 50 人・先着順。お申し込みが必要です)

申込方法・お問合わせ ふじのくに未来財団

お電話 : 070-5336-0461 (平日 9:00-18:00 ※12/29~1/3 除く 担当 : 河村、木南)

メール : mail@shizuokafund.org ホームページからもお申し込みいただけます。

FAX : 054-333-5481 (裏面詳細)



公益財団法人
ふじのくに
未来財団

- 主催 公益財団法人ふじのくに未来財団
- 共催 一般社団法人全国コミュニティ財団協会
- 助成 公益財団法人日本財団「100 事例創出・実践事業」コレクティブインパクト手法で取り組むモデルプロジェクト
- 協力 静岡県警察本部、静岡県聖光学院同窓会
- 後援 (申請中) 静岡県、報道各社

オレオレ詐欺は、人ごとではない、家族のことだ。

狙われているのはこんな人！

- ・働き盛りの息子や男の親族（孫・甥）がいる
- ・息子や孫たちとは同居していない
- ・独り暮らしまたは高齢世帯である
- ・70歳以上の女性 日中家にいることが多い
- ・健康で家族思い 金銭管理ができています
- ・自分は詐欺にはかからないと思っている
- ・固定電話がある

大事な家族を守る方法があります。お気軽にご参加ください。

地域円卓会議ってナニ？

地域社会において多様な主体が連携することを目指し、テーマ（課題）を共有し、アイデアと知見を持ち寄り、ネットワークを構築するための対話の場です。

企業・行政・地域・学識・メディア等、多様な見知を有するメンバーが一堂に会し、提示された課題を多角的な視点から考察し、解決を目指して議論します。

■タイムテーブル

- 18:00 開会
- 18:05 地域円卓会議について
- 18:10 論点提供
寸劇・オレオレ詐欺
朗読・被害者からの手紙
- 18:30 セッション1
(兼着席者紹介)
- 19:45 セッション2
(会場全体で意見交換)
- 20:15 まとめ
- 20:30 閉会

■着席者

- ・坂田幸隆氏（静岡県警察本部生活安全企画課防犯対策推進室管理官）＝論点提供者
 - ・池田直樹氏（しずおか信用金庫安西支店長）
 - ・盛田愼二氏（株式会社パートナーズ代表取締役）
 - ・高橋晃一郎氏（静岡聖光学院同窓会副会長）
 - ・伴 信彦氏（司法書士、法テラス静岡副所長）
 - ・安藤千晶氏（静岡市社会福祉協議会 静岡市暮らし・しごと相談支援センター所長）
- 司会：河村浩美（公益財団法人ふじのくに未来財団）
記録：絹村亜佐子氏（グラフィック・ハーベスティング）

FAX 用 応募フォーム FAX : 054-333-5481（ふじのくに未来財団）

お名前	1（代表者）	2	
所 属			
生年（西暦）	年	年	
住 所	市	区	市 区
お電話番号	— —	人数	名